

九州大学マテリアル先端リサーチインフラ事業に関する規程

令和3年度九大規程第111号
制定：令和4年3月31日
最終改正：令和4年6月29日
(令和4年度九大規程第13号)

(趣旨)

第1条 この規程は、九州大学マテリアル先端リサーチインフラ事業(文部科学省の委託事業「マテリアル先端リサーチインフラ」により九州大学(以下「本学」という。)が実施機関として行う事業をいう。以下「本事業」という。)に関して必要な事項を定めるものとする。

(業務主任者)

第2条 本事業の業務主任者を置き、本学の教員のうちから総長が指名する者をもって充てる。

(事業の構成)

第3条 本事業を実施するために解析部門、合成部門及びデータ部門を設置する。

2 前項の各部門に担当責任者を置き、業務主任者が任命する者をもって充てる。

(共用設備)

第4条 解析部門及び合成部門にそれぞれ別表1のとおり共用設備を置き、学内及び学外の利用(本学の職員が技術補助を行う場合及び測定等を代行する場合を含む。以下同じ。)に供するものとする。

2 共用設備にそれぞれ設備管理者を置き、当該設備が設置されている部局等の教員のうちから担当責任者が指名する者をもって充てる。

(分子・物質合成支援)

第5条 合成部門の共用設備の利用者のうち、自ら試料の作成、合成等を行うことが困難なものについては、本学の職員が代行して分子・物質合成の支援を行うものとする。

(データ利活用支援)

第6条 データ部門に、共用設備で生成されたデータの蓄積及び利活用を目的としてデータサーバを設置する。

2 データサーバには設備管理者を置き、データ部門の担当責任者が指名する者をもって充てる。

(利用の手続)

第7条 解析部門及び合成部門における共用設備を利用しようとする者は、同部門の担当責任者に申請し、その承認を受けなければならない。

(利用料等)

第8条 解析部門及び合成部門における共用設備の利用料は別表1のとおりとし、分子・物質合成支援の利用料は別表2のとおりとする。

2 前条の承認を受けた者(以下「利用者」という。)は、別表1又は別表2に掲げる利用料を、所定の期日までに、経費の振替又は本学が指定する口座への振込みにより支払わなければならない。

3 前項の規定にかかわらず、総長が特に認める場合は、利用料の全部又は一部を免除することができる。

4 既納の利用料は、原則として返還しない。

(利用の条件)

第9条 利用者は、設備管理者の指示に従い、善良なる管理者の注意をもって共用設備を利用しなければならない。

(免責)

第10条 利用者が受ける損害のうち、次の各号のいずれかに該当する場合には、本学は、その責めを負わない。

(1) 天変地異等のやむを得ない事由により共用設備の利用ができず、損害が生じたとき。

(2) 利用者の責めに帰すべき事由によって損害が生じたとき。

(損害賠償)

第11条 利用者は、その責めに帰すべき事由により、その利用に係る共用設備、備品等を滅失、破損又は汚損したときは、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(事務)

第12条 本事業に関する事務は、学内関係各課等の協力を得て、工学部等事務部において処理する。

(雑則)

第13条 この規程に定めるもののほか、本事業に関し必要な事項は、業務主任者が別に定める。

附 則

この規程は令和4年4月1日から施行する。

附 則 (令和4年度九大規程第13号)

この規程は令和4年7月1日から施行する。

別表1 (第4条、第8条関係)

1. 解析部門

共用設備名	利用1枠当たりの利用料 (1枠は下記の区分の4時間) 10:00~14:00 14:30~18:30	
	機器利用	技術補助
超高压電子顕微鏡 (JEM-1300NEF)	17,000円	4,100円 (備考) 本学の職員による技術補助を必要とする場合は、左記の各機器利用料に上記金額を加算する。
収差補正走査/透過電子顕微鏡 (JEM-ARM200F)	16,000円	
三次元観察電子分光型電子顕微鏡 (JEM-3200FSK)	14,000円	
マイクロカロリメータSEM (マイクロカロリメータ高エネルギー分解能元素分析装置) (TES+ULTRA55)	8,400円 (備考) 本機器利用の際、液体ヘリウムを使用する場合は、実費徴収とする。	
デュアルビームFIB (Quanta 3D 200i)	14,000円	
広電圧超高感度原子分解能電子顕微鏡 (JEM-ARM200CF)	17,000円	
収差補正高分解能電子顕微鏡 (JEM-ARM200F)	16,000円	
ハイコントラスト補助電子顕微鏡 (JEM-2100HCKM)	6,700円	
三次元透過電子顕微鏡(Titan)	28,000円	
三次元走査電子顕微鏡(Scios)	18,000円	
デュアルビーム微細加工電子顕微鏡(Versa3D)	17,000円	
キセノンプラズマ集束イオンビーム加工・走査電子顕微鏡複合機(Helios)	71,000円	
研磨・薄片化装置 ※ ・PIPS II M-695 ・TEM MILL Model 1050 ・Nano MILL Model 1040 ・イオンスライサー EM-09100IS	1,200円 (備考) 各設備使用ごとに料金を徴収する。	

※ 装置の割当てについては使用状況等に応じて本学が決定するものとする。

共用設備名	利用1枠当たりの利用料		
	利用1枠の区分	機器利用	技術補助
直交型 FIB-SEM (MI4000L)	10:00～14:00	20,000円	4,100円 (備考) 本学の職員による技術補助を必要とする場合は、左記の各機器利用料に上記金額を加算する。
	14:30～18:30		
	19:00～23:00 ※		
	23:00～翌9:00 ※	50,000円	

※ 特殊な実験で、夜間に装置を自動運転で稼働させ続ける場合のみ対象となり、同日の 14:30～18:30 の枠からの継続利用を条件とする。

共用設備名	利用1件当たりの利用料
コーティング装置 ※ ・イオンコーター JFC-1600 ・カーボンコーター EC 32010CC	550円 (備考) 各設備使用ごとに料金を徴収する。

※ 装置の割当てについては使用状況等に応じて本学が決定するものとする。

2. 合成部門

共用設備名	利 用 料	
	設備利用 (1時間あたり)	代行測定 (1時間あたり)
電子状態測定システム	2,800円	5,900円
動的二次イオン質量分析測定装置	1,500円	4,000円
表面・界面分子振動解析装置	1,500円	4,600円
高速レーザーラマン顕微鏡	2,000円	5,000円
レーザーラマン分光光度計 NRS-3100KK	2,300円	5,000円
プローブ型顕微ラマン分光測定装置	1,700円	4,600円
紫外可視近赤外分光測定装置	1,500円	4,500円
UV-Vis-NIR分光光度計	610円	3,600円

	(備考) 本機器利用の際、窒素ガスを使用する場合は、実費徴収とする。	
	690円	3,900円
中赤外・遠赤外吸収測定装置	(備考) 本機器利用の際、窒素ガスを使用する場合は、実費徴収とする。	
超高速 HPLC 分離・分子構造分析システム	1,900円	4,900円
分取HPLCシステム	4,300円	7,300円
近赤外蛍光分光装置 Fluorolog-NIR	1,600円	4,200円
近赤外蛍光分光装置 NanoLOG-EXT	1,100円	4,000円
核磁気共鳴吸収装置(AVANCE NEO 400)	3,500円	6,400円
MALDI-TOF MS 質量分析装置	2,300円	4,900円
分離用小型超遠心機	330円	3,400円
走査型プローブ顕微鏡 PicoPlus 5500	580円	3,300円
表面抵抗率計	840円	3,900円
走査型プローブ顕微鏡 SPM-9600	1,200円	4,200円
走査型プローブ顕微鏡測定システム	2,500円	5,500円
環境制御型多機能走査プローブ顕微鏡	380円	3,600円
超高分解能走査電子顕微鏡	1,600円	4,500円
3次元SEM画像測定解析システム	1,100円	4,100円
透過型電子顕微鏡システム	890円	3,900円
ウルトラマイクローム	1,500円	4,300円
マイクロ構造観察電子顕微鏡システム	3,000円	6,100円
ゼータ電位/粒径測定システム	1,100円	4,100円
ゼータサイザーゼータ電位・粒子径・分子量測定装置	2,600円	5,400円
ゼータ電位・粒径測定装置	1,100円	4,700円

蒸気圧式絶対分子量測定装置	260円	3,000円
蒸気圧式分子量測定装置	260円	3,500円
全自動水平型多目的X線回折装置	2,300円	5,300円
単結晶 X 線解析装置	870円	3,500円
小角 X 線散乱装置	990円	3,600円
マイクロカロリメトリー	2,600円	5,500円
分子構造解析システム	320円	3,300円
ナノ炭素燃料電池評価システム	340円	3,500円
	(備考) 水素ガスを使用する場合は、1リットル当たり330円を利用料に加算する。	
触媒活性表面積測定システム	400円	3,600円
ガス吸着装置	410円	4,400円
CCD マルチ ICP 発光分光分析装置	2,800円	5,100円

別表 2 (第 5 条、第 8 条関係)

支 援 名	利 用 料 (1時間当たり)
分子・物質合成支援	1,500円